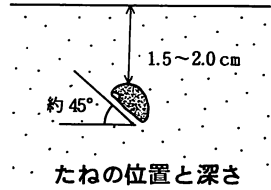


大輪アサガオの育て方

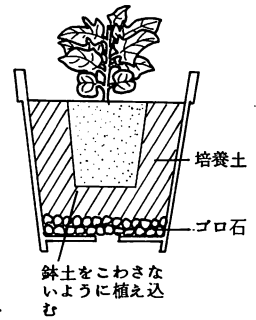
たねまき

- 時期 5月上旬～中旬
- 用土 パーミキュライト，川砂，赤玉土の単用または混合
- 方法 種子は皮にキズをつけ，深さ1.5～2.0cmにまきます。



鉢上げ

- 時期 子葉の展開直後
- 用土 腐葉土(4.5) + 田土(3.0) + 川砂(2.0) + くん炭(0.5)
- 鉢 3.5～4号鉢をします。
- 肥料 乾燥肥料を小さじ2杯，鉢の縁へ埋め込むか液肥を与えます。
- 灌水 午前中に行い，夕方には土の表面が乾くぐらいが適当です。



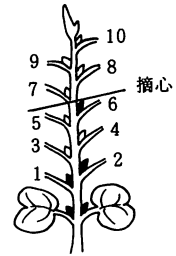
本植え

本植え

- 時期 本葉が5～6枚になり，根が鉢全体にまわったときに行います。
- 用土 腐葉土(3.5) + 田土(4.0) + 川砂(2.0) + くん炭(0.5)
- 鉢 あんどん作りでは7号鉢，切り込み作りでは5号鉢をします。
- 肥料 乾燥肥料を大きじ4杯，鉢の縁へ埋め込むか液肥を与えます。
- 灌水 初めのうちは土の表面が乾いたら行う程度。後半は灌水の量を多くします。

仕立て方

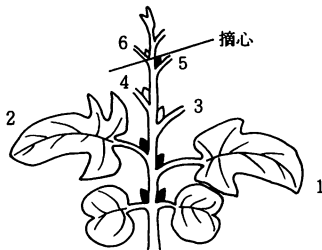
- あんどん作り 青斑蟬葉の品種をします。
- 本づる仕立て 親づるをそのまま伸ばしあんどんに巻きませます。
- 子づる仕立て 本葉が10枚程度の時，6～7枚残して摘心し，3，4，5番目の芽を残し，あとの芽はかきとります。その後，残した芽が10cmぐらいのつるになったとき，一番元気なつるだけ残し，それをあんどん支柱へ誘引します。



子づる仕立て

切り込み作り

- 第1回摘心 本葉が8枚程度のとき5と6の間で摘心し3と4以外の芽はかき取ります。数日後5枚目の葉は切ります。



第2回摘心

- 残した芽が伸び，葉が7～8枚になったとき5と6の間で摘心し(摘心1)，5枚目の花芽を摘み，数日後5枚目の葉を切ります。

